

令和4年度第2回茅野市総合計画審議会 次第

日時 令和4年7月20日（水）
午後6時30分
場所 茅野市役所 8階大ホール

1 開会

2 会長挨拶

3 協議事項

(1) 審議会等の公開について

(2) 第6次茅野市総合計画の策定に向けた与件の整理 資料1

(3) その他

4 閉会

第6次茅野市総合計画の 策定に向けた与件の整理

令和4年7月20日

企画課

はじめに ～見直しの流れにおける本日の内容～

現状や課題の分析により、新計画の骨子や
基本的な柱立てのイメージを共有

	① 現状把握	② 方針の検討	③ 与件の整理	④ 内容の検討
内容	茅野市の現状と課題 これからのまちづくり	どんな計画にしたいか どんな計画が必要か	どんなまちに住んでいるか 今まちはどんな状況か	どんなまちにしたいか どうやって実現するか 完成
狙い	基本情報のインプット	大枠の考え方と形式的要件の決定	計画の導入部分の頭出し	課題解決に向けた想いのアウトプット
出口	社会経済情勢の変化、行財政の現状と課題と茅野市のまちづくり（現在、未来）のイメージの共有	大枠の考え方 メリハリ、実効性、スピード感 シンプル、フレキシブル等 形式的要件 計画期間、政策体系、個別計画との関係性、進行管理手法等	茅野市の強み、まちづくりの現状と課題、社会経済情勢の変化	基本構想、基本計画の策定 個別計画との整合、反映 新たな政策立案、行政評価手法（EBPM）の導入

はじめに

○形式的要件について

構成

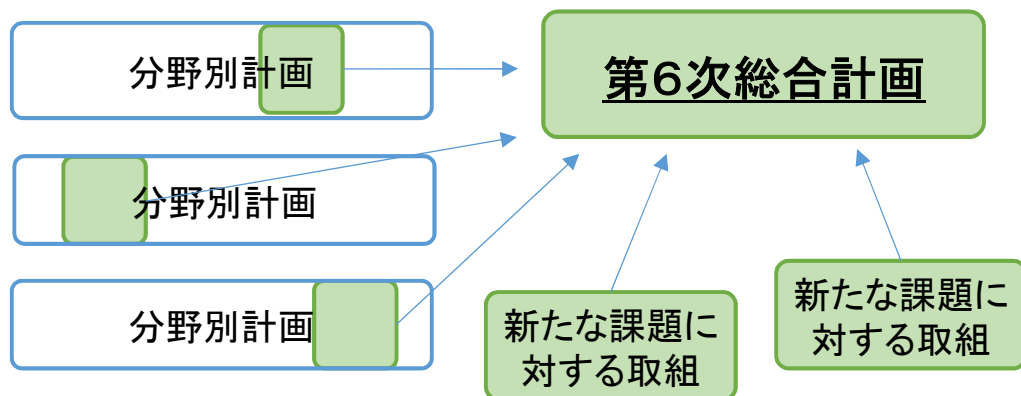
▶第5次茅野市総合計画の全面改訂(第6次総合計画の策定)

計画期間

▶計画期間の短縮(5年間の計画とする)

分野別計画

▶総合計画の基本計画として分野別計画そのものをはめ込む「カートリッジ方式」の廃止(総合計画に位置付ける取組の精査・重点化)



- 新たな課題に対する取組
 - 既存の分野別計画(基本計画)において残された課題に対する重点的取組
- を第6次総合計画に位置付ける
(分野別計画自体は引き続き進行管理を行い、必要に応じて、総合計画との統合も検討)

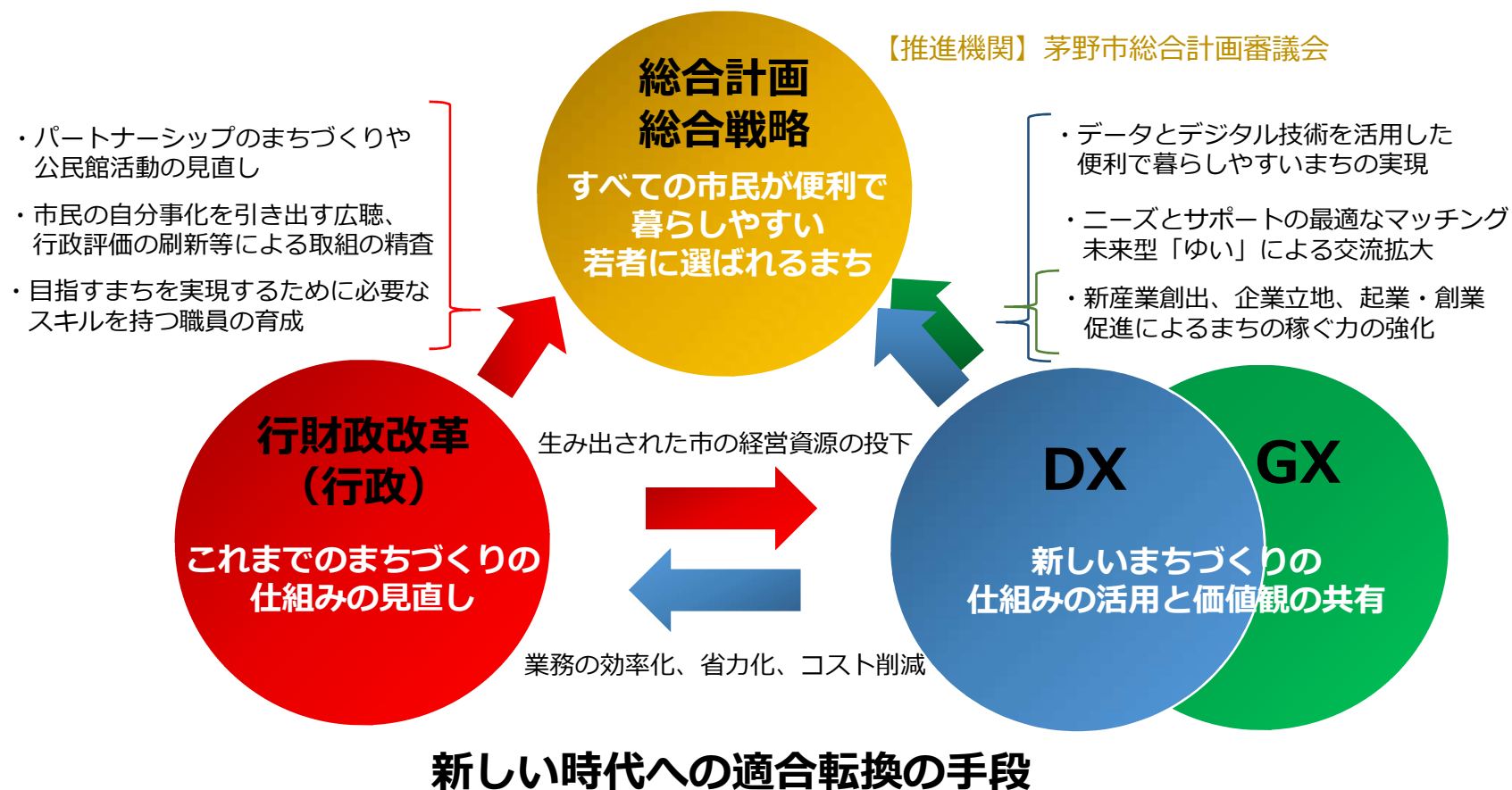
進行管理

▶活動指標から成果指標への変更、目標数の精査など

はじめに

これからの茅野市のまちづくりスキーム（概念図）

人口減少の時代において、すべての市民が便利で暮らしやすい、若者に選ばれるまちを実現するために（総合計画、総合戦略）、新しい時代への適合転換の手段として、これまでのまちづくりの仕組みを見直す（行財政改革）とともに、新しいまちづくりの仕組みの活用（DX）と価値観（GX）の共有を進めていきます。



与件の整理

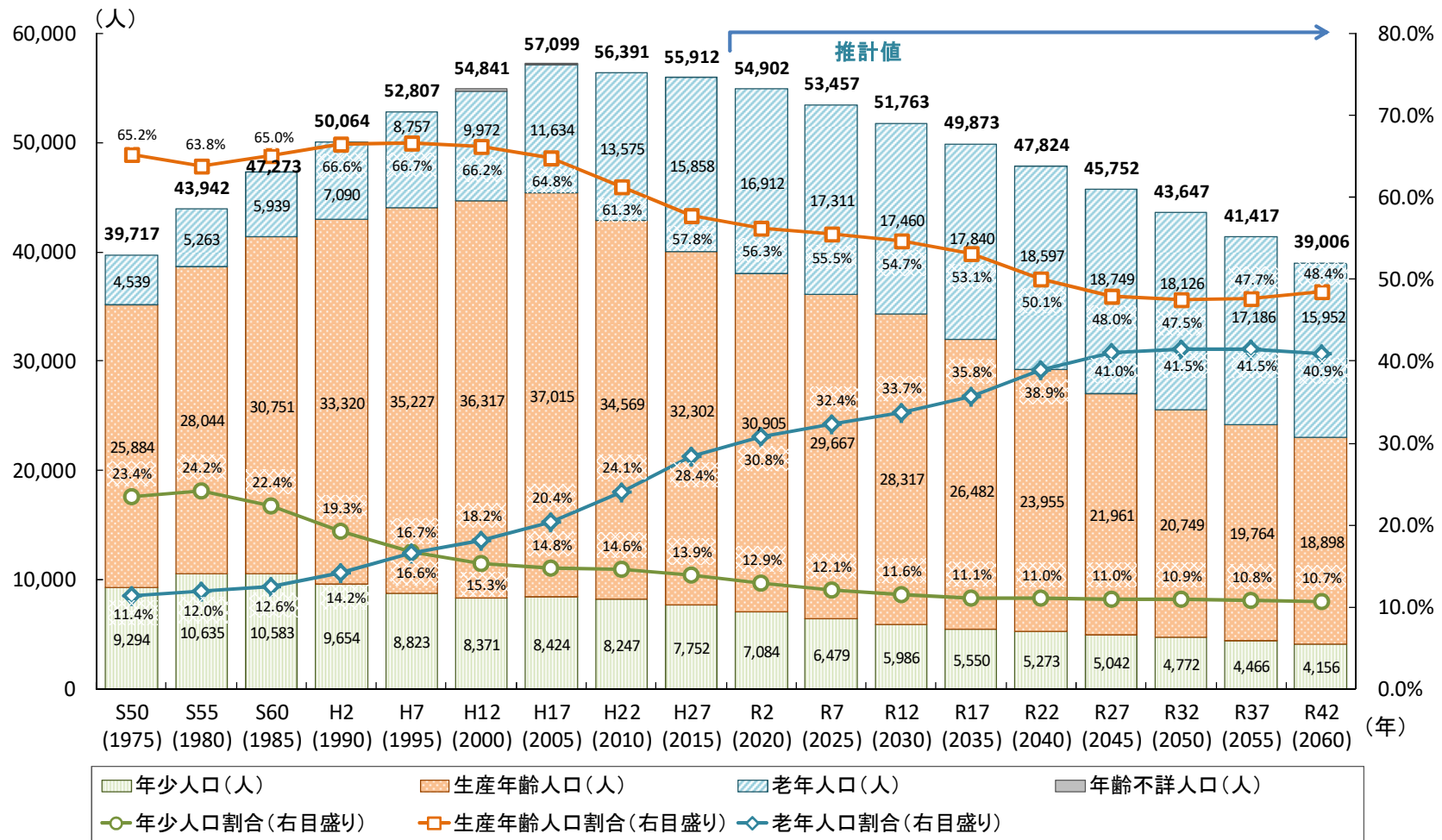
与件の整理 茅野市の強み・現状・課題

茅野市の「強み」「弱み」、また、当市を取り巻く今後の「機会(チャンス)」と「脅威(ピンチ)」を抽出(SWOT分析)

	貢献要員	障害要因
内的要因	<p>【強み (Strength)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 雄大で清涼、豊かな自然環境 ・ 日本を代表する観光地ブランド ・ 進取の気性、外部との交流を重んじて、寛容に受け入れる市民風土 ・ 歴史ある別荘地開発、著名人との交流 ・ 地域とともに健康づくりに取り組む組合立諏訪中央病院の歴史、その先進的取組と志に集う多くのインターン ・ 「地域包括ケア」の先進地域、「福祉21茅野」の先進的取組 ・ 「パートナーシップのまちづくり」の取組と公民館活動（住民自治） ・ “知の拠点”としての公立諏訪東京理科大学の存在 ・ 先端技術導入への挑戦（Ma a S、LPWAなど） ・ 全国平均・県平均を上回る出生率 ・ 商工業、観光業、農業がバランスよく発展した産業 ・ 天下の奇祭「御柱祭」に見る伝統文化を守る住民意識 ・ 約1万年続いた「縄文文化」発祥の地 ・ 充実した子育て支援施設（0123広場、CHUKOらんどチノチノ、地区こども館、学童クラブなど） 	<p>【弱み (Weakness)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢化の進行、独り暮らし高齢世帯の増加 ・ 核家族化の進行 ・ 中心市街地の活力低下 ・ デジタルを介した個人情報提供に対する不安 ・ 広い市土に広く点在する観光地と居住地 ・ 運行が非効率な地域交通（生活の足と観光の分断） ・ 今後の「地域包括ケア」を支える担い手の減少 ・ 自治会加入者や消防団員の減少、住民自治の担い手不足 ・ 道路、橋梁、トンネル等のインフラや、水道施設等ライフラインの老朽化 ・ 男女共同参画の遅れ
外的要因	<p>【機会 (Opportunity)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 首都圏を中心とした「地方回帰」の潮流 ・ リゾートテレワークへの関心の高まり ・ 首都圏、中京圏ともに電車で2時間、車で約2時間半ほどのアクセス ・ 半導体関連産業の立地意向 ・ 人口の社会増傾向（平成26年以降） ・ キャンプなどアウトドアレジャーへの関心の高まり ・ 健康食ブームでの伝統食（寒天、凍り豆腐）への注目 	<p>【脅威 (Threat)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍による住民間コミュニケーションの低下 ・ コロナ禍の継続による宿泊業・飲食店等サービス業への影響 ・ 「地方回帰」「アウトドア需要」に伴う交通渋滞の悪化 ・ 風水害、地震災害の甚大化傾向 ・ 新型インフルエンザなど未知の病原体による脅威 ・ アウトドアニーズの多様化による安全・救助体制の整備 ・ リニア新幹線の開通に伴うJR中央東線をはじめとする交通網の変化

与件の整理 茅野市の人口ビジョン

○将来人口推計



(資料) S50(1975)～H27(2015): 総務省統計局「国勢調査」

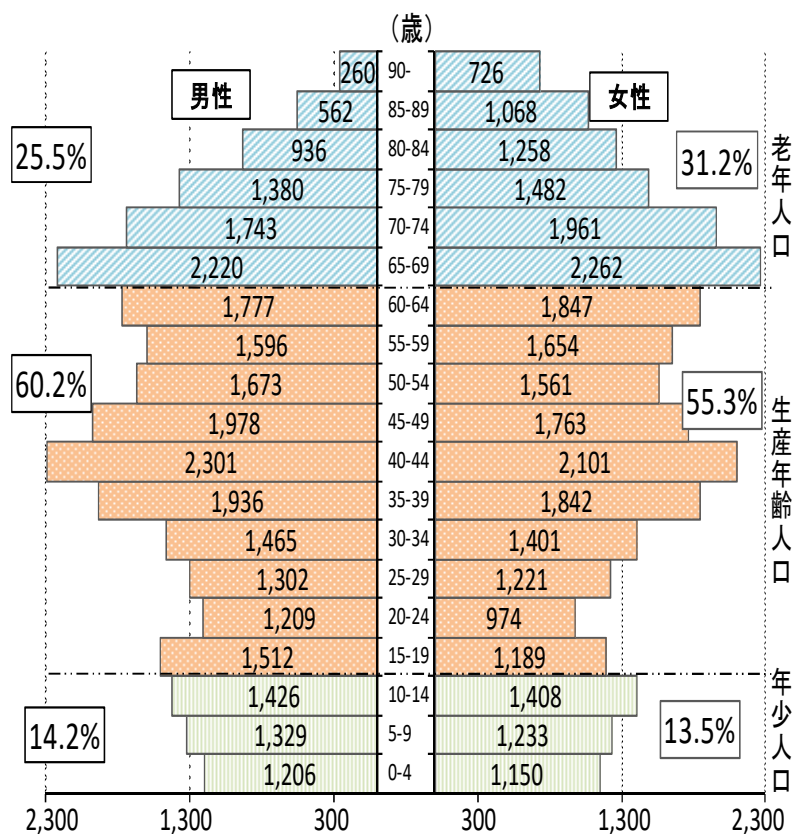
R2(2020)～R42(2060): 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)」の推計方法に準拠し推計

(注) H12(2000)～H27(2015)は年齢不詳人口がある。このうちH22(2010)及びH27(2015)については、年齢不詳人口を年齢3区分にそれぞれ按分してある。

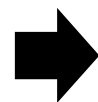
与件の整理 茅野市の人口ビジョン

○人口ピラミッド

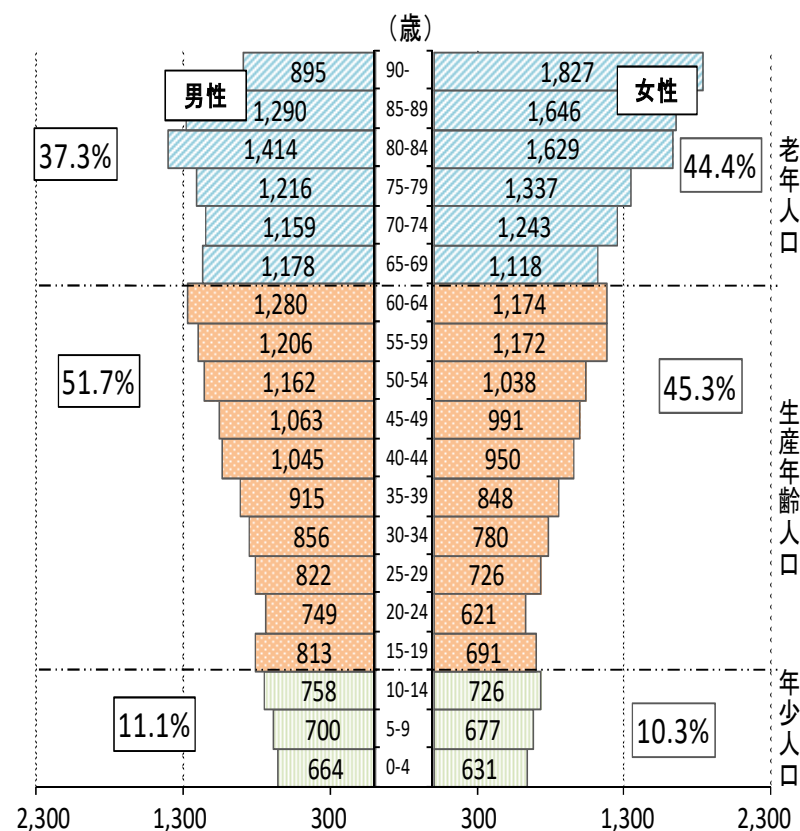
平成27年(2015年) ※実績値



(資料) 総務省統計局「平成27年国勢調査」 ※不詳人口をあん分して含めたもの(人)



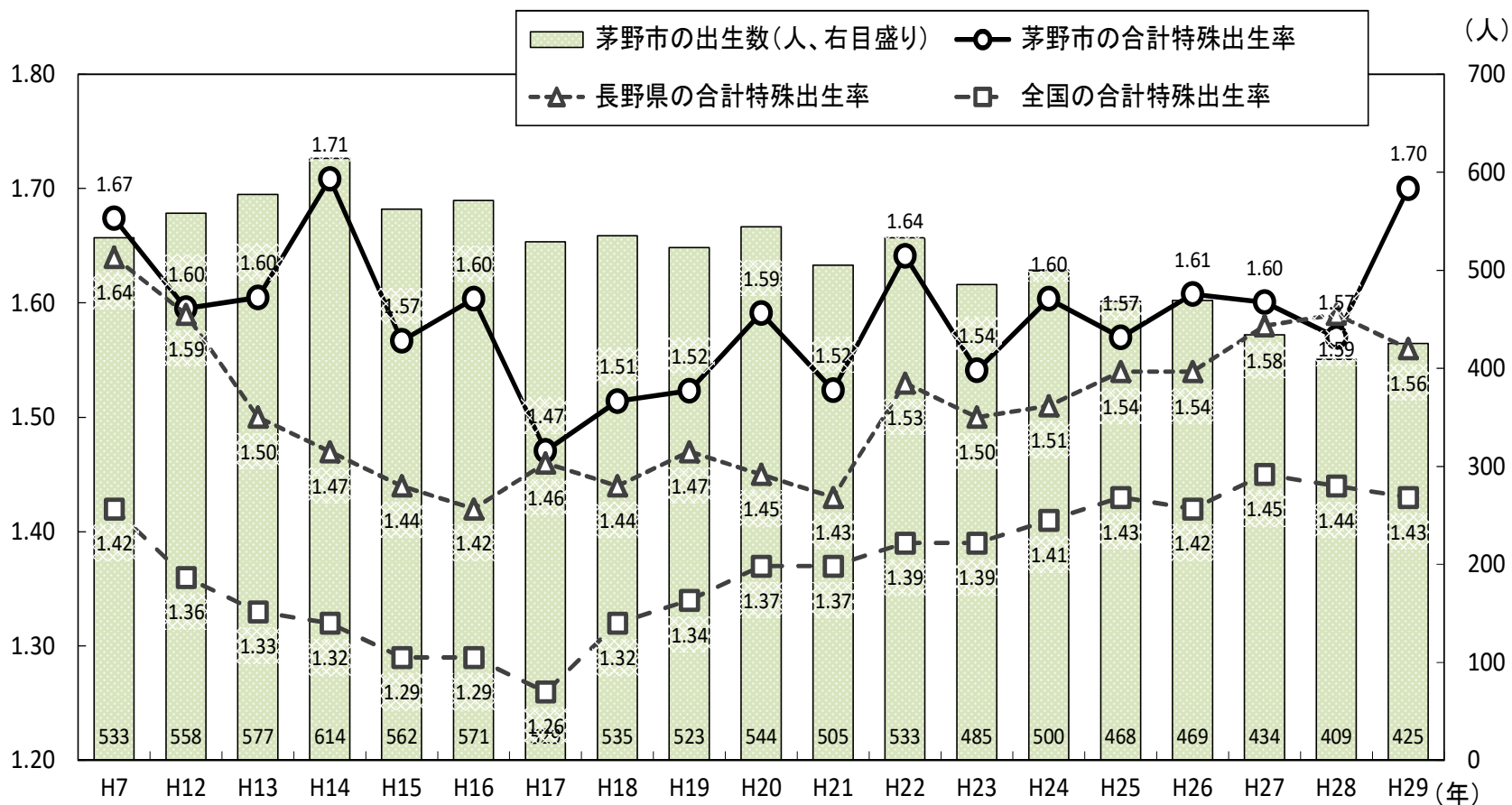
令和42年(2060年) ※推計値



(資料) 茅野市にて推計

与件の整理 茅野市の人口ビジョン

○出生数、合計特殊出生率

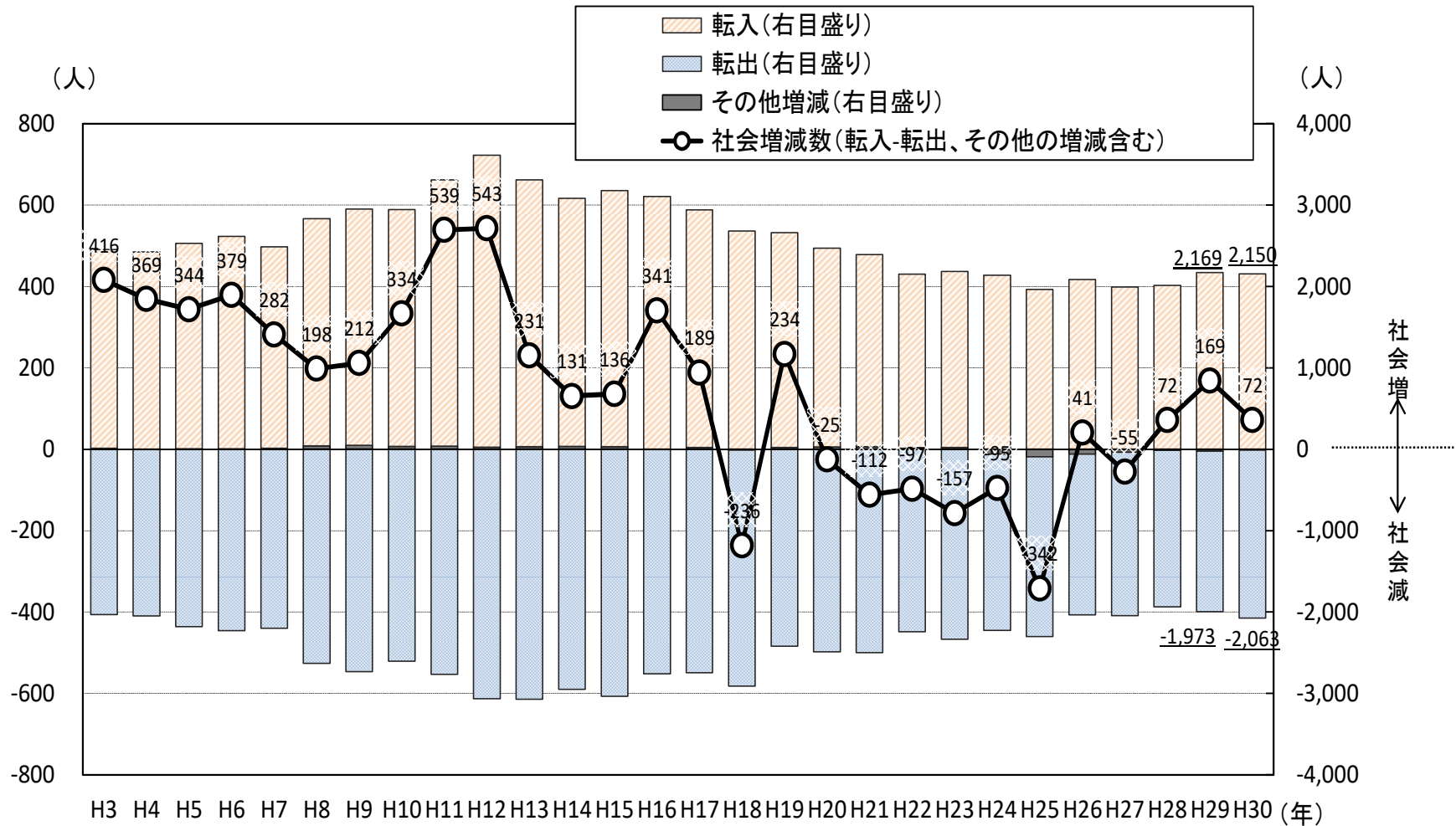


(資料)茅野市HP「平成29年期間合計特殊出生率」

(注)出生数:厚生労働省「人口動態統計」の母の年齢(5歳階級)別出生数、女性人口:住民基本台帳の年齢(5歳階級)別日本人女性人口(各年10月1日時点)を用いて算出

与件の整理 茅野市の人口ビジョン

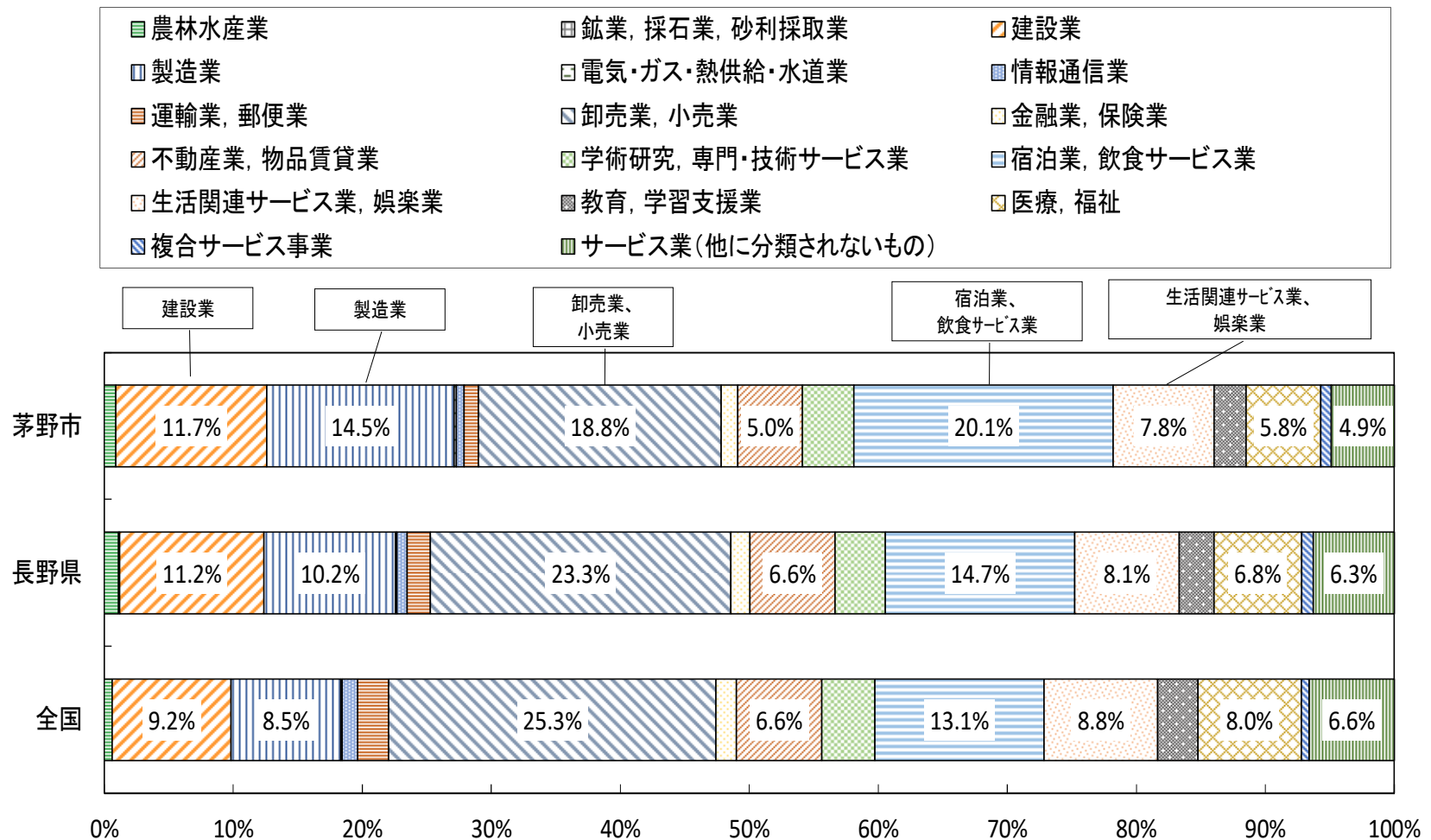
○社会増減(転入数と転出数の推移)



(資料)長野県「毎月人口異動調査」

与件の整理 茅野市の産業

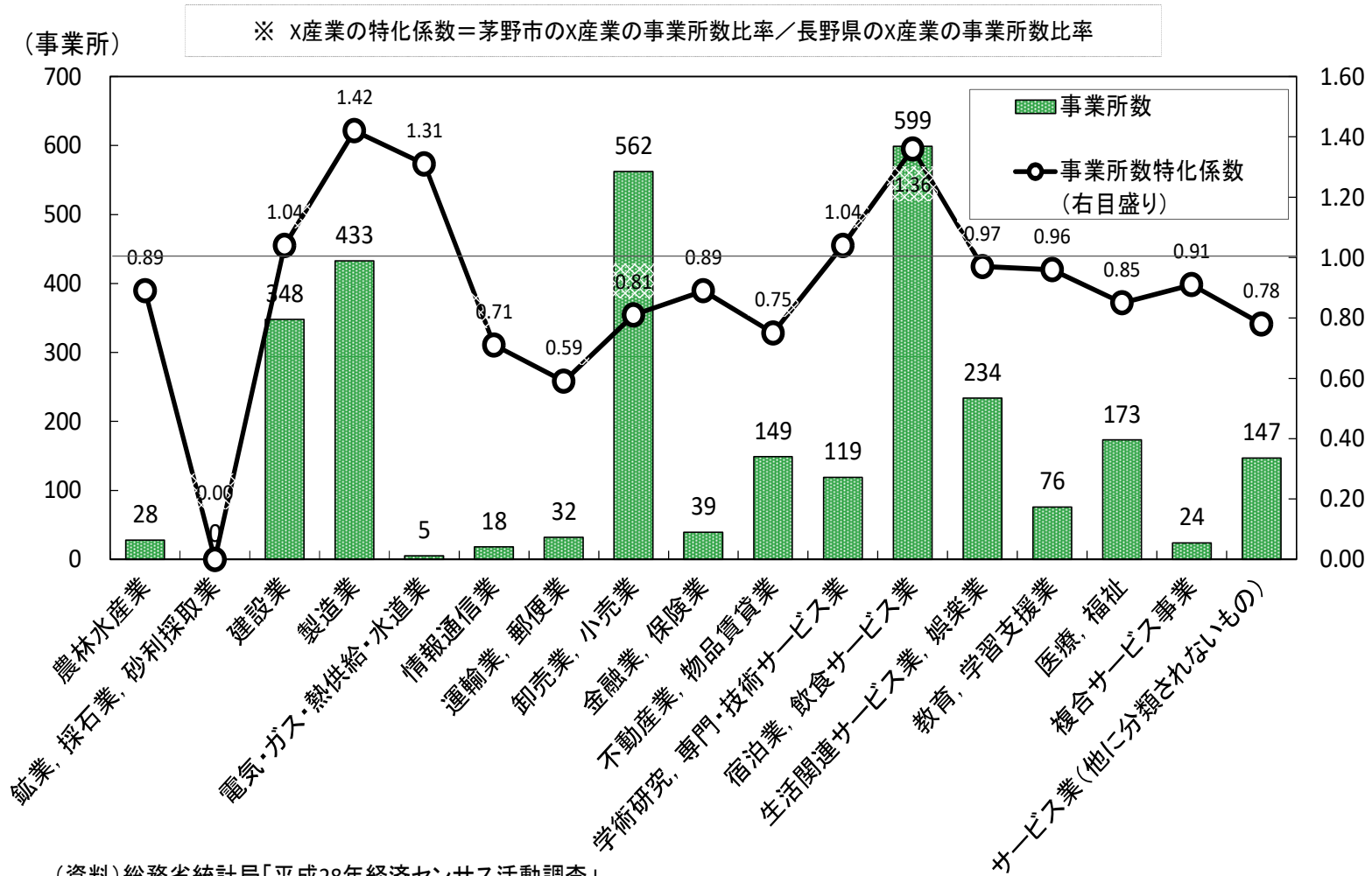
○茅野市の産業別事業所数の構成比



(資料)総務省統計局「平成28年経済センサス活動調査」

与件の整理 茅野市の産業

○産業別事業所の特徴（長野県と比較した特化係数）



(資料)総務省統計局「平成28年経済センサス活動調査」

与件の整理 茅野市の産業

○県内19市の工業規模の順位(令和元年)

事業所数				従業者数				製造品出荷額等			
順位	(事業所)	構成比%	順位	(人)	構成比%	順位	(万円)	構成比%			
長野県計		3,583	100.0	長野県計		157,491	100.0	長野県計		520,544,457	100.0
長野市	(1)	462	12.9	長野市	(1)	19,843	12.6	塩尻市	(1)	73,744,917	14.2
上田市	(2)	394	11.0	上田市	(2)	18,980	12.1	長野市	(2)	58,840,920	11.3
松本市	(3)	300	8.4	松本市	(3)	14,493	9.2	松本市	(3)	57,296,087	11.0
飯田市	(4)	262	7.3	塩尻市	(4)	12,065	7.7	上田市	(4)	55,570,779	10.7
岡谷市	(5)	251	7.0	安曇野市	(5)	11,529	7.3	安曇野市	(5)	51,026,544	9.8
佐久市	(6)	239	6.7	佐久市	(6)	9,120	5.8	飯田市	(6)	22,900,737	4.4
茅野市	(7)	208	5.8	茅野市	(7)	8,914	5.7	茅野市	(7)	22,828,736	4.4
安曇野市	(8)	205	5.7	飯田市	(8)	8,742	5.6	佐久市	(8)	22,178,354	4.3
千曲市	(9)	190	5.3	岡谷市	(9)	8,037	5.1	千曲市	(9)	21,520,411	4.1
諏訪市	(10)	170	4.7	千曲市	(10)	7,348	4.7	伊那市	(10)	19,128,511	3.7
塩尻市	(11)	163	4.5	伊那市	(11)	6,202	3.9	岡谷市	(11)	19,058,287	3.7
須坂市	(12)	152	4.2	須坂市	(12)	6,090	3.9	駒ヶ根市	(12)	17,176,284	3.3
伊那市	(13)	136	3.8	駒ヶ根市	(13)	5,284	3.4	須坂市	(13)	13,994,777	2.7
駒ヶ根市	(14)	104	2.9	諏訪市	(14)	5,167	3.3	小諸市	(14)	13,448,712	2.6
中野市	(15)	97	2.7	中野市	(15)	4,541	2.9	東御市	(15)	12,005,319	2.3
小諸市	(16)	96	2.7	小諸市	(16)	3,987	2.5	中野市	(16)	11,598,307	2.2
東御市	(17)	90	2.5	東御市	(17)	3,313	2.1	大町市	(17)	10,947,335	2.1
大町市	(18)	41	1.1	大町市	(18)	2,134	1.4	諏訪市	(18)	9,938,406	1.9
飯山市	(19)	23	0.6	飯山市	(19)	1,702	1.1	飯山市	(19)	7,341,034	1.4

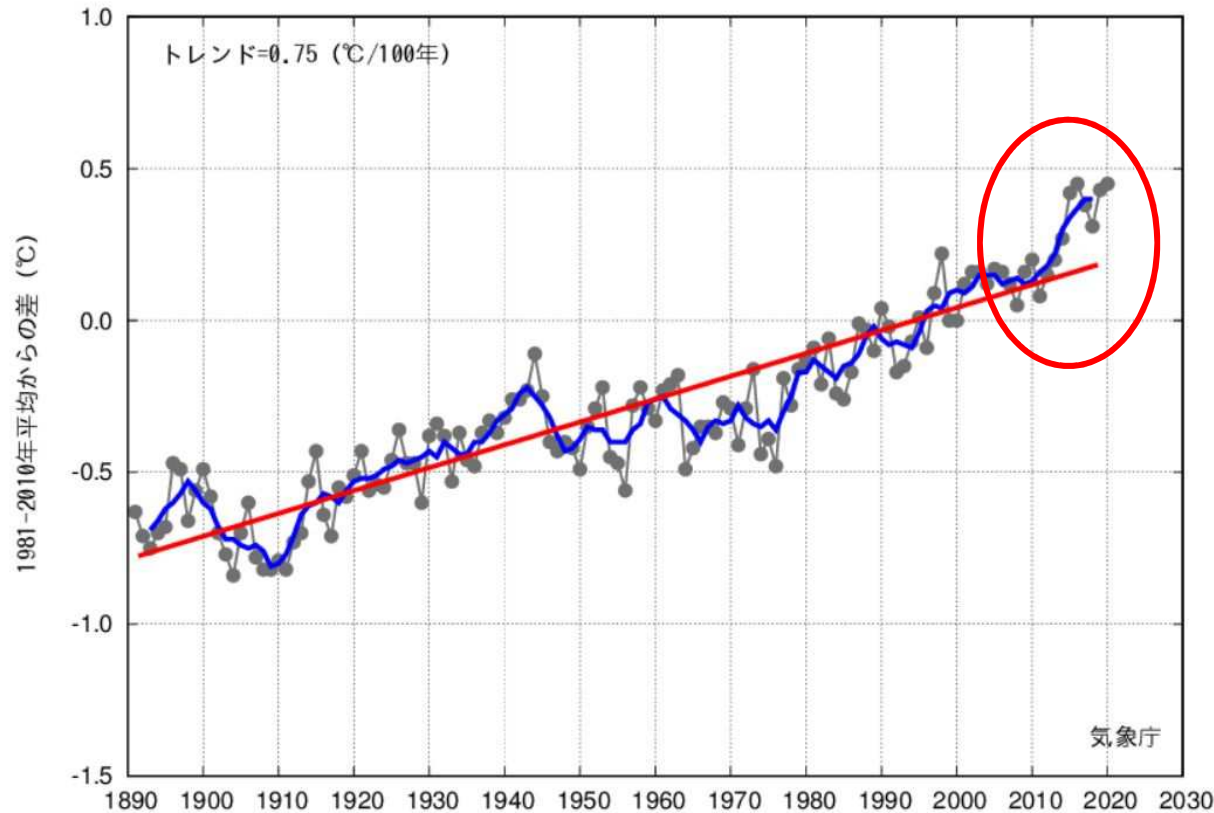
資料:工業統計調査

与件の整理 気象の変化

世界の年平均気温偏差の経年変化

2015年以降の平均気温の上昇傾向が顕著

＜世界の年平均気温偏差：1981～2010年平均気温との偏差＞



偏差値が大きかった年
(1～5位)

- ① 2020年・2016年 (+0.45°C)
- ③ 2019年 (0.43°C)
- ④ 2015年 (0.42°C)
- ⑤ 2017年 (0.38°C)

細線 (黒) : 各年の平均気温の基準値からの偏差、太線 (青) : 偏差の5年移動平均値、直線 (赤) : 長期変化傾向。
基準値は1981～2010年の30年平均値。

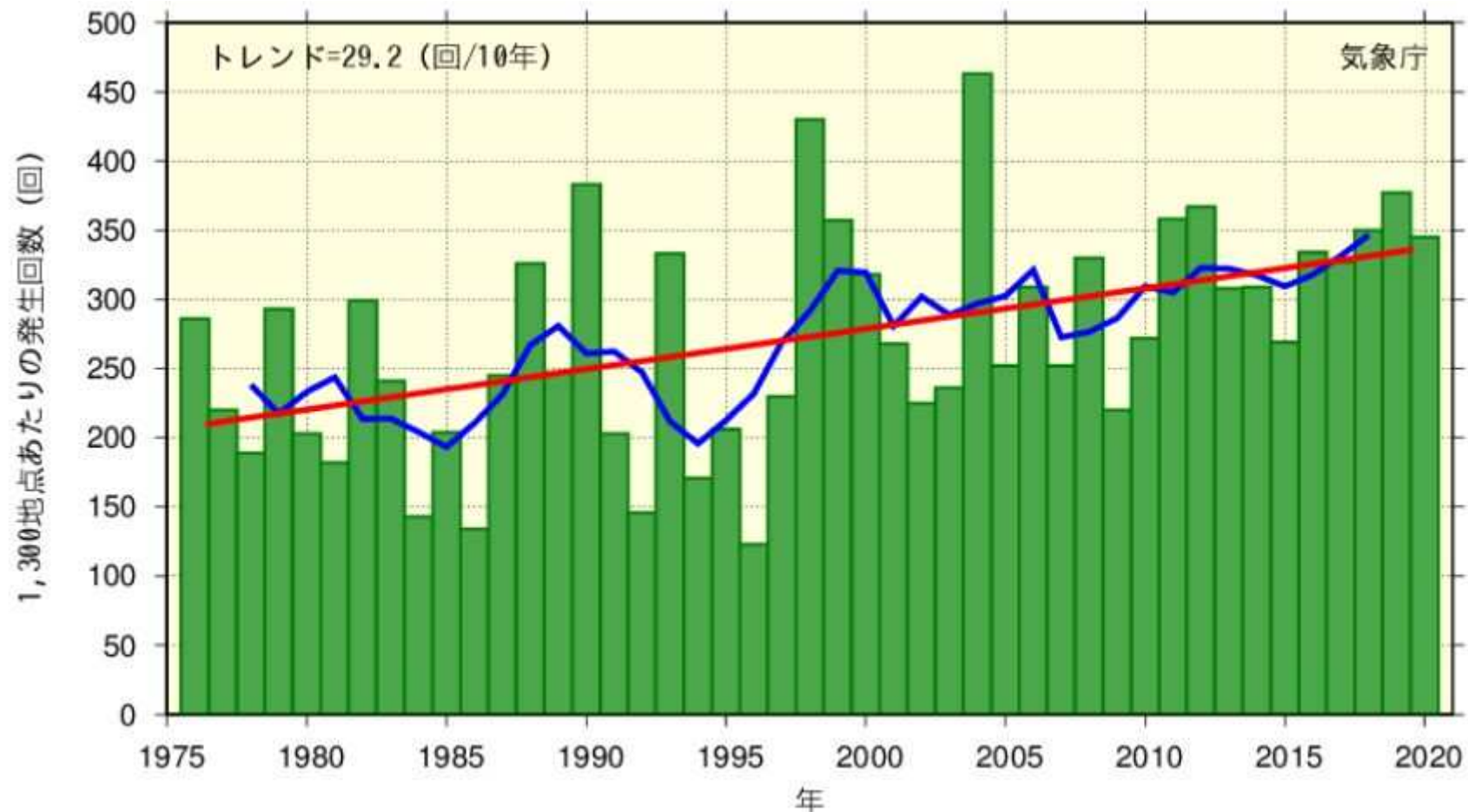
出典:気象庁HP 各種データ・資料「世界の年平均気温」

与件の整理 気象の変化

日本における豪雨の年間発生回数

1時間に50ミリ以上の非常に激しい雨が增加

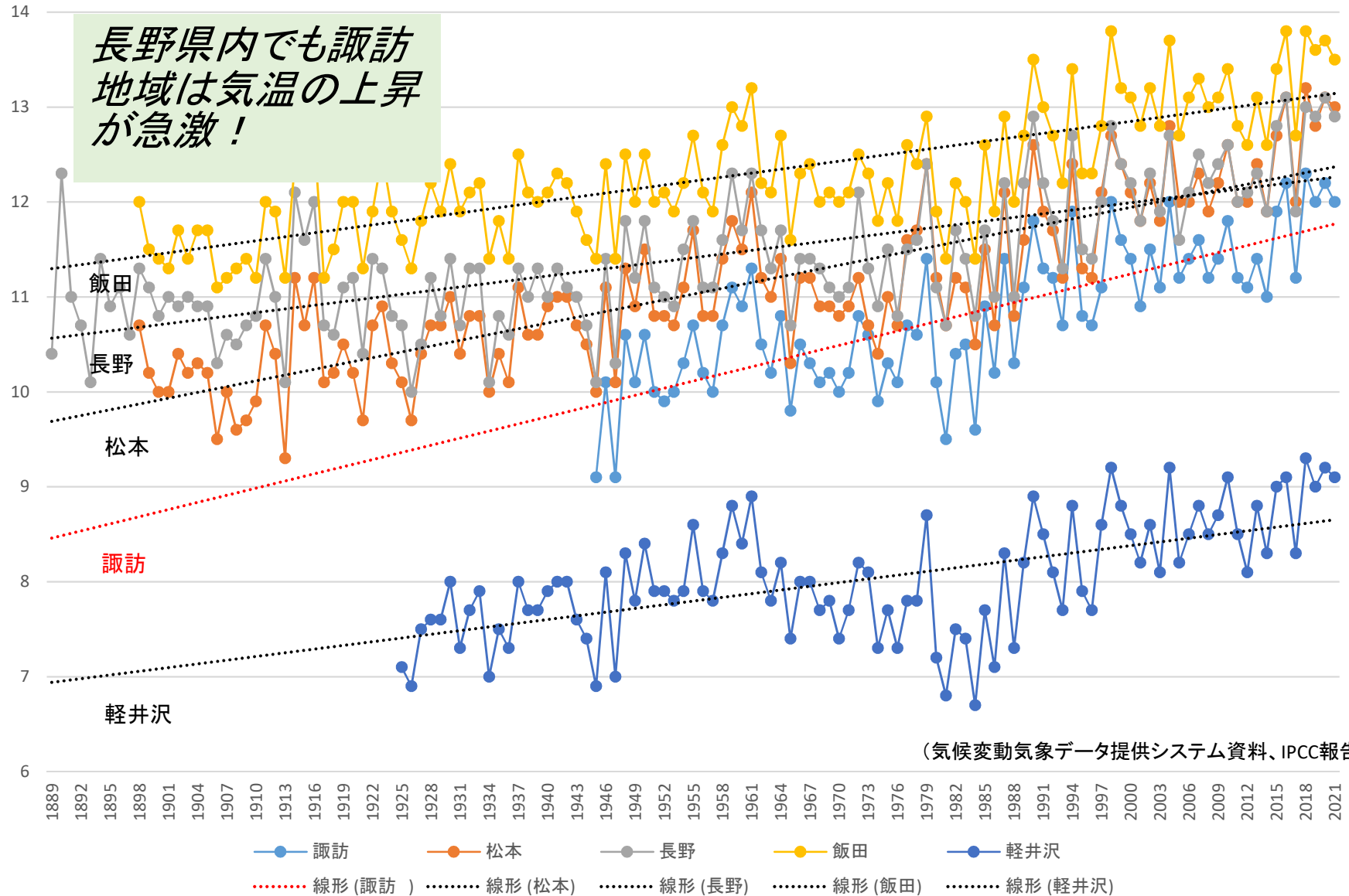
<全国の1時間降水量50ミリ以上の年間発生件数の経年変化（1976～2020年）>



出典：気象庁ウェブサイト「大雨や猛暑日など（極端現象）の長期変化」

与件の整理 気象の変化

日平均気温の月平均値(°C)



与件の整理 自然災害

○平成22年7月1日 局地的集中豪雨(時間最大雨量68.5mm)
市内各地で降雨被害 道路被害9箇所、農道被害23箇所、
水路被害15箇所、頭首工被害19箇所、農地法面崩壊5箇所 等

○平成24年7月20日 局地的集中豪雨(時間最大雨量64mm)
市内各地で浸水被害 床下浸水22棟、水路越水、農地法面崩壊
等80箇所、道路面洗掘、土砂崩落、道路冠水等50箇所 等

○平成24年7月28日 局地的集中豪雨(時間最大雨量64mm)
市内各地で浸水被害 床下浸水3棟、水田土砂流入33箇所、
畑被害12箇所、道路洗掘27箇所、頭首工被害17箇所 等

○平成29年10月22日～10月23日 台風21号(最大総雨量190mm)
上原区下町地区において浸水被害 床上浸水13棟、床下浸水8棟 等



与件の整理 自然災害

○平成30年年9月30日～10月1日 台風24号(最大総雨量198mm)
上原区下町地区において浸水被害 床上浸水13棟、床下浸水8棟
停電被害 約13,000戸 等

○令和1年10月12日 台風19号(最大総雨量309mm)
上原区下町地区において浸水被害 床上浸水2棟、床下浸水1棟
停電被害 約5,000戸、最大避難者数444人、避難所宿泊者65人 等

○令和3年9月5日 局地的集中豪雨(時間最大雨量58mm)
安国寺・高部地区において浸水被害
建物被害 全壊10棟、半壊2棟、床上浸水21棟、床下浸水70棟 等

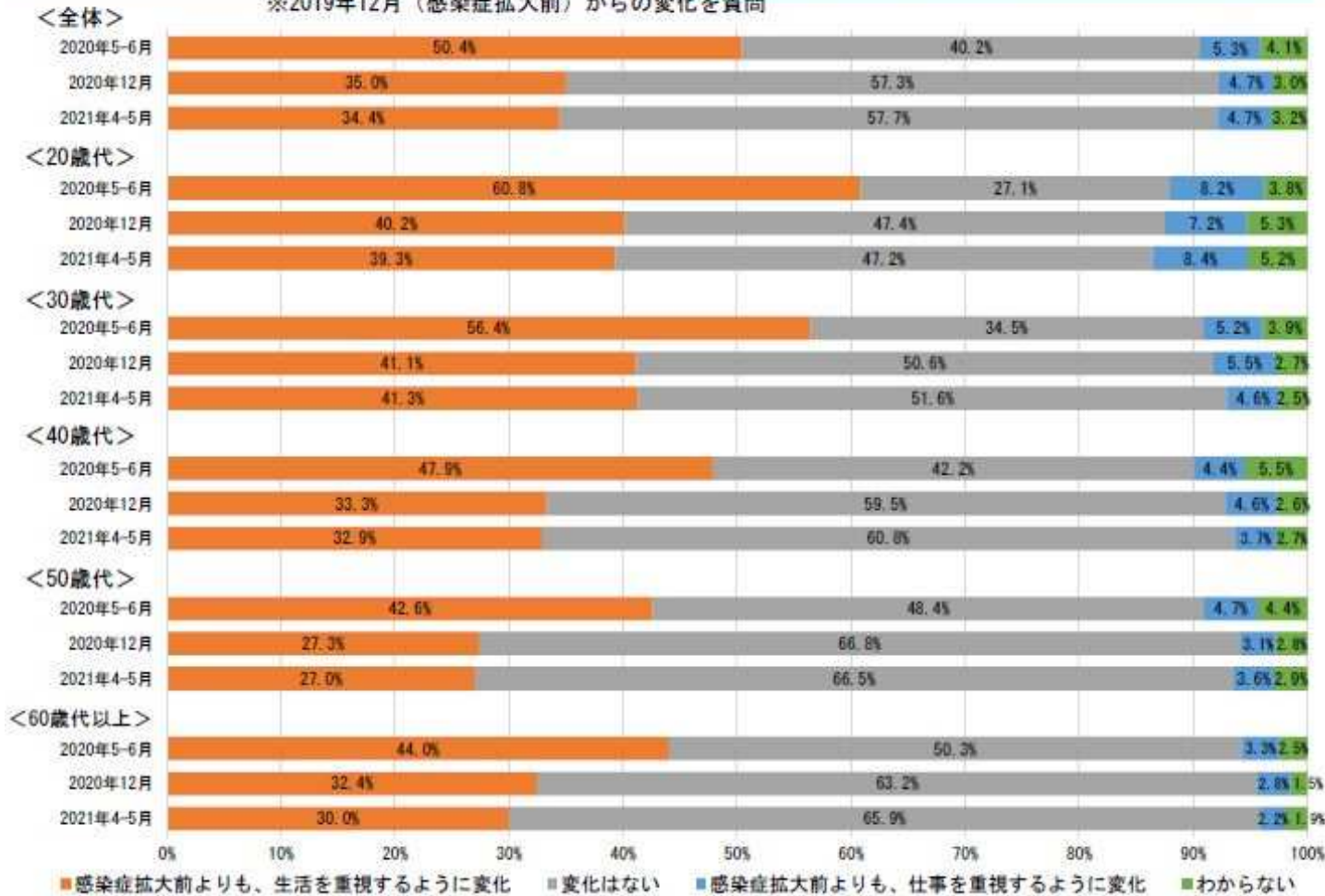
**住宅への被害が深刻化し、
日常生活が脅かされる危機に！**



与件の整理 新型コロナウイルス

1. 【働き方】ワーク・ライフ・バランスの意識変化 (就業者)

※2019年12月 (感染症拡大前) からの変化を質問



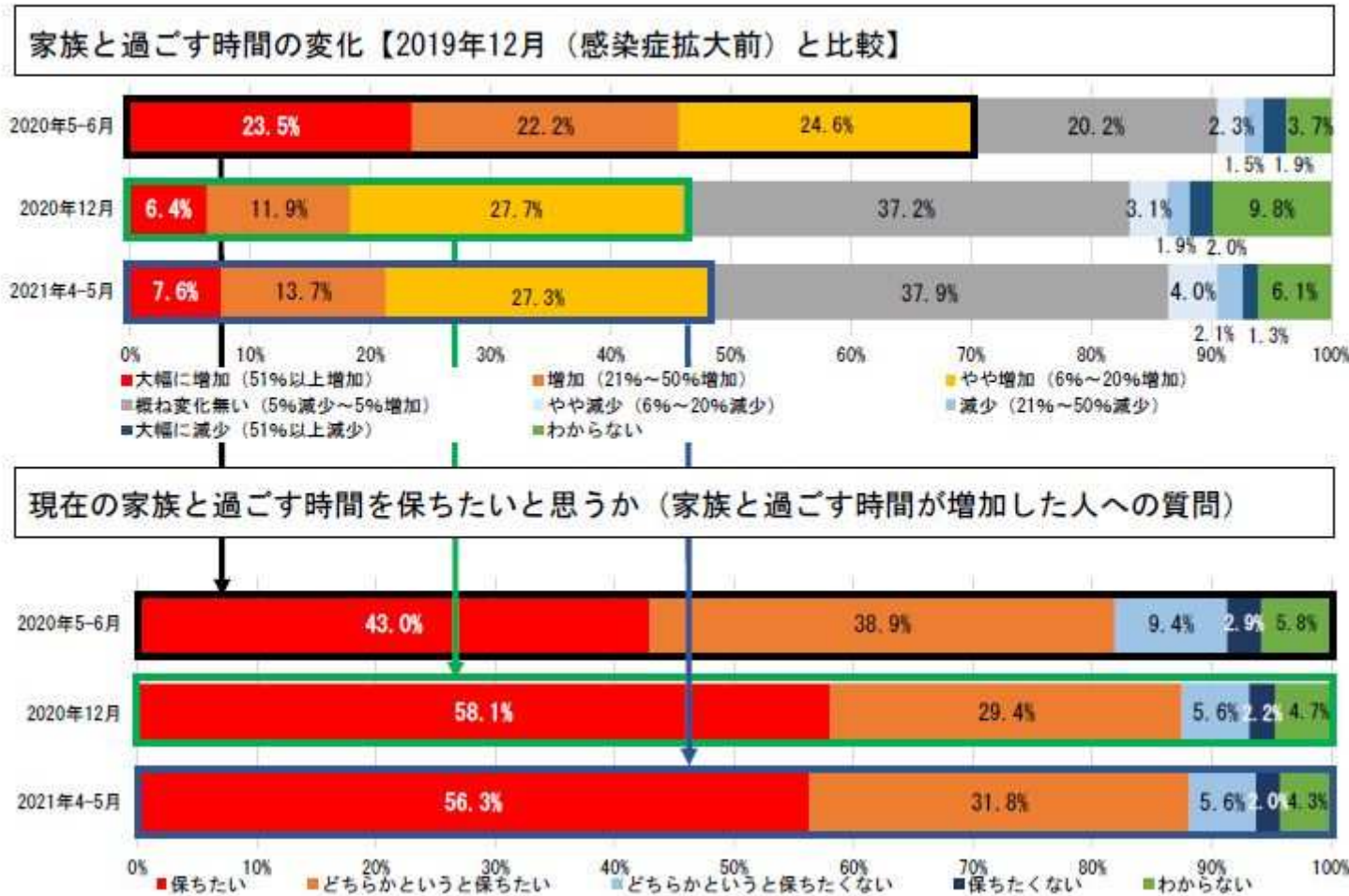
全世代で生活を重視する意識変化が

特に若い世代ほど意識変化が大きい!

(内閣府: 新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査)

与件の整理 新型コロナウイルス

2. 【子育て】家族と過ごす時間（18歳未満の子を持つ親）

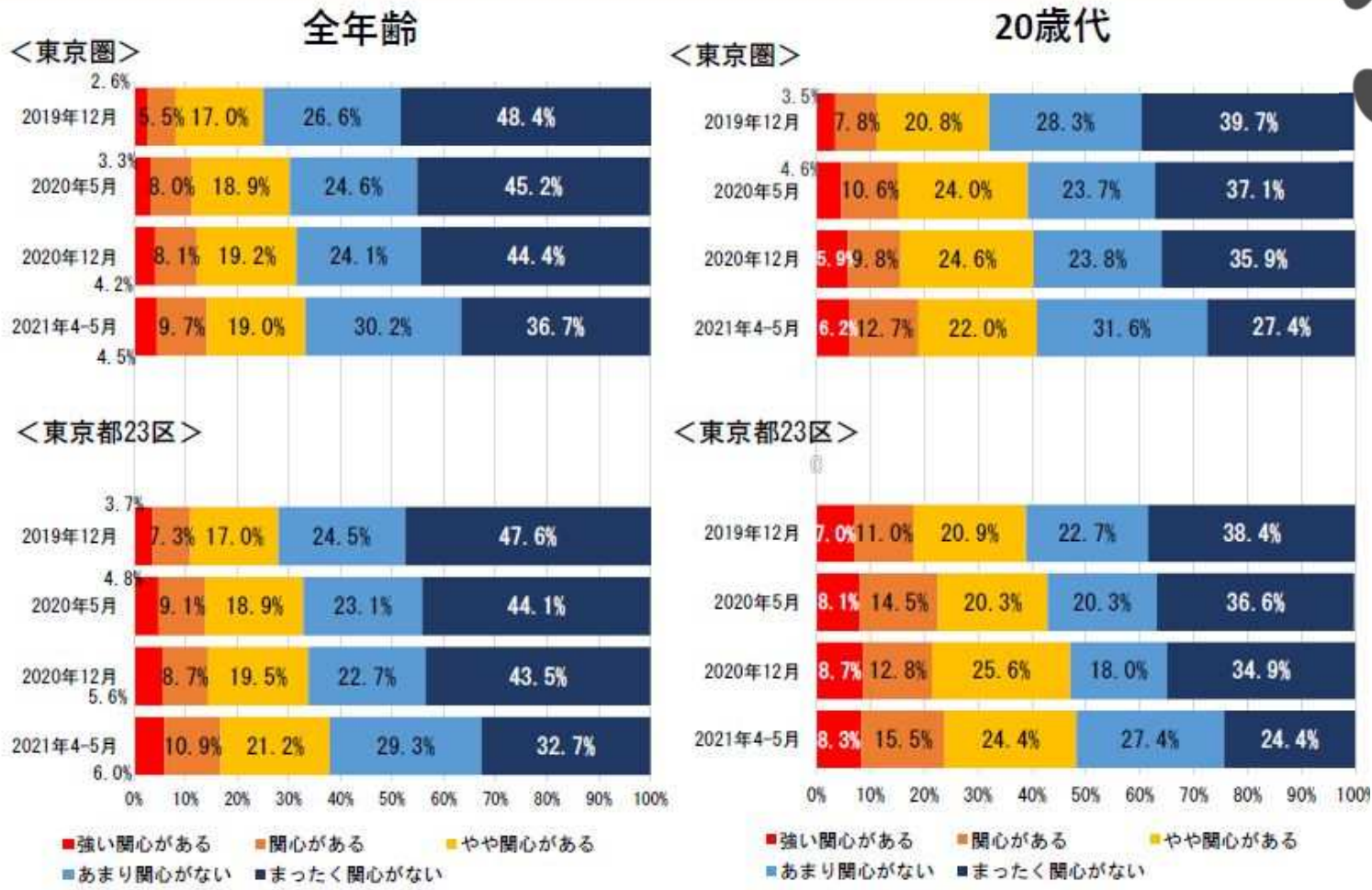
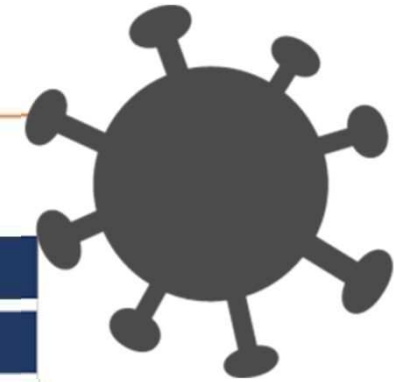


家族と過ごす
時間が増えた
人が約半数、
その多くが現
状を維持した
いと希望！

（内閣府：新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査）

与件の整理 新型コロナウイルス

3. 【地方】地方移住への関心（東京圏在住者）



地方移住への関心はコロナ禍において増加中
特に23区の20歳代は約半数が関心を持っている！

（内閣府：新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査）

与件の整理 新型コロナウイルス

4. 【その他】不安の増加（全員）

※2019年12月（感染症拡大前）からの変化を質問

（回答者数/回答対象者数）	全体	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
健康	32.4%	22.9%	21.5%	26.5%	30.7%	36.1%	43.7%	49.8%
将来全般	27.2%	31.1%	23.2%	21.8%	24.0%	30.7%	32.5%	35.4%
生活の維持、収入	26.7%	16.7%	27.3%	29.4%	34.5%	29.4%	20.0%	14.4%
仕事	19.9%	16.0%	27.6%	24.8%	24.6%	20.0%	9.2%	2.8%
人間関係、社会との交流	15.4%	24.9%	18.7%	15.5%	13.3%	12.0%	14.1%	17.3%
親などの生活の維持、支援	11.4%	7.5%	8.8%	11.9%	16.2%	16.0%	9.1%	3.4%
地球環境、地球規模の課題	8.7%	7.8%	4.5%	5.1%	7.4%	7.9%	15.0%	18.8%
子どもの育児、教育	9.8%	3.1%	8.0%	22.4%	16.1%	6.2%	1.6%	1.1%
結婚、家庭	7.3%	6.8%	16.8%	11.9%	6.3%	2.2%	0.5%	0.2%
不安はあるが増してはいない	18.9%	15.7%	16.8%	16.4%	18.4%	19.1%	23.3%	22.4%
不安はない	6.8%	6.8%	6.9%	5.8%	7.0%	8.0%	6.8%	6.0%
わからない	7.0%	13.7%	9.7%	9.0%	6.7%	5.5%	4.0%	3.3%



健康や生活の
維持といった、
くらしの基礎に
不安を覚える
人が増加！

（内閣府：新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査）

与件の整理 社会経済情勢

ロシアによるウクライナ軍事侵攻



与件の整理 若者に選ばれるまち

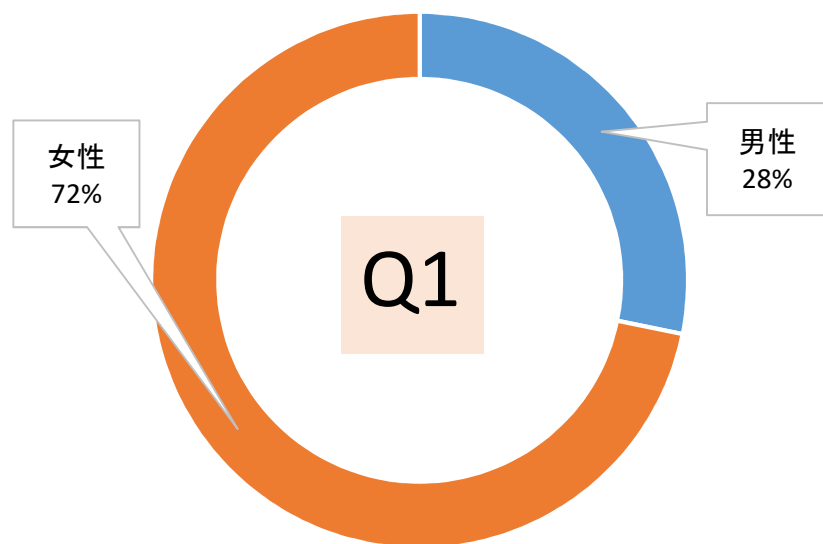
若者に選ばれるまちの実現に向けたアンケート調査結果

調査対象者：市内に住民登録している18歳及び19歳：1,078人

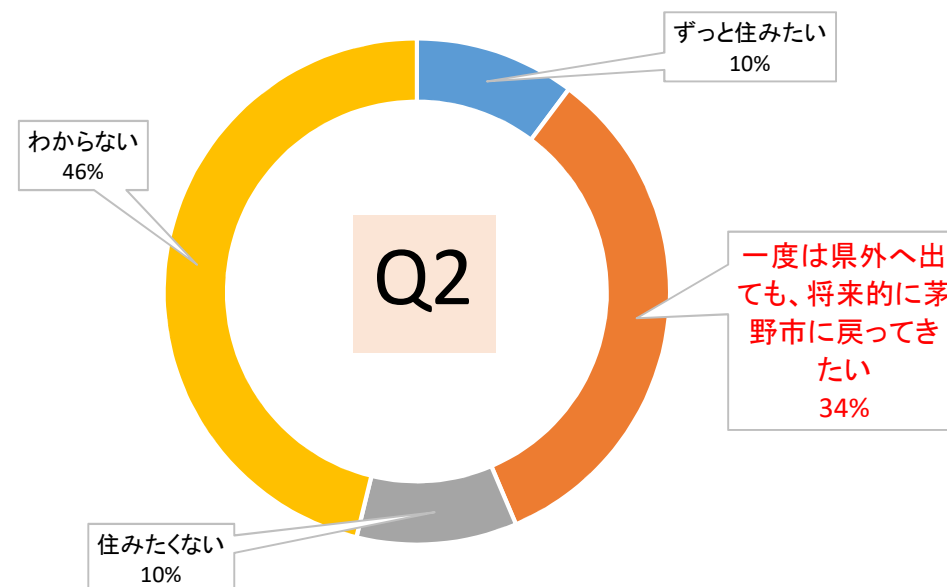
回答数：39人

実施期間：令和4年5月24日～6月6日

Q.1あなたについて教えてください。

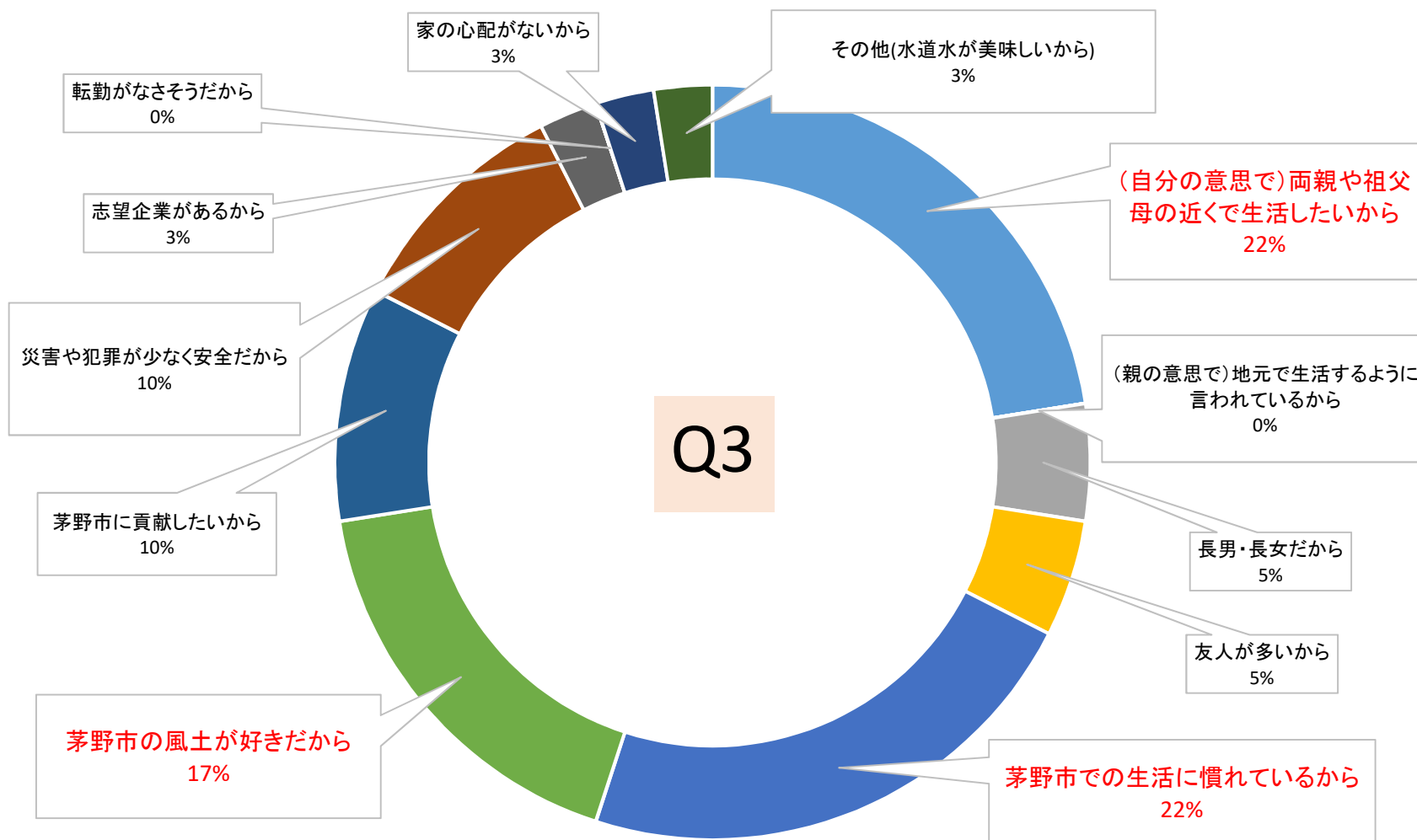


Q.2あなたは将来、茅野市に住みたいですか。



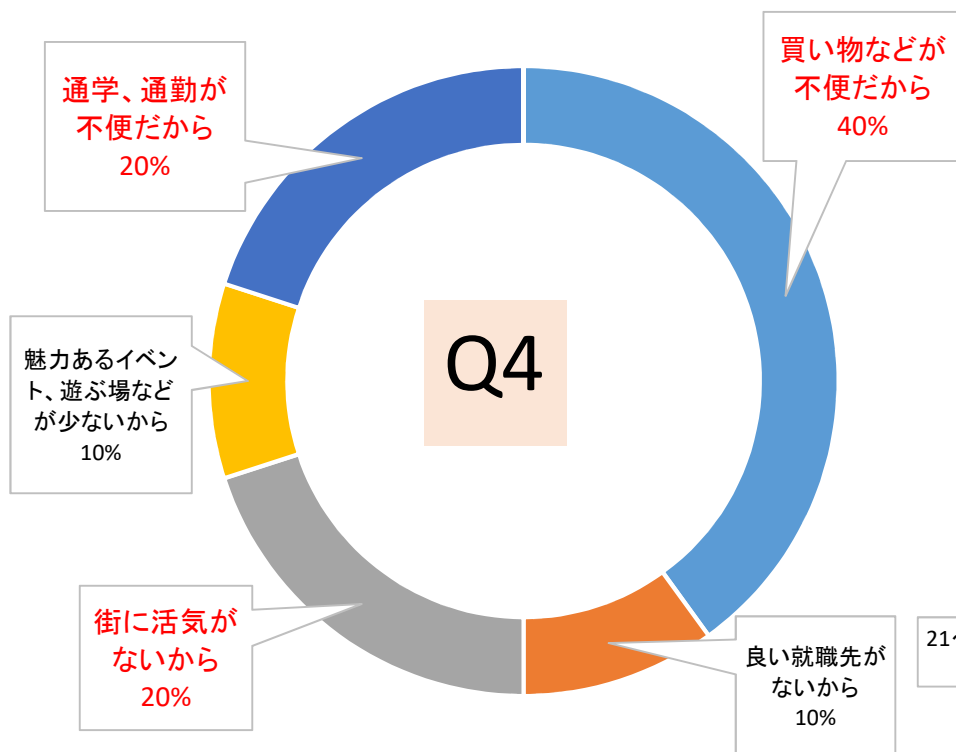
与件の整理 若者に選ばれるまち

Q.3(Q.2で「ずっと住みたい」「一度は県外へ出ても、将来的に茅野市へ戻って住みたい」と回答した方)茅野市に住みたい理由を教えてください。(3つまで選択可)

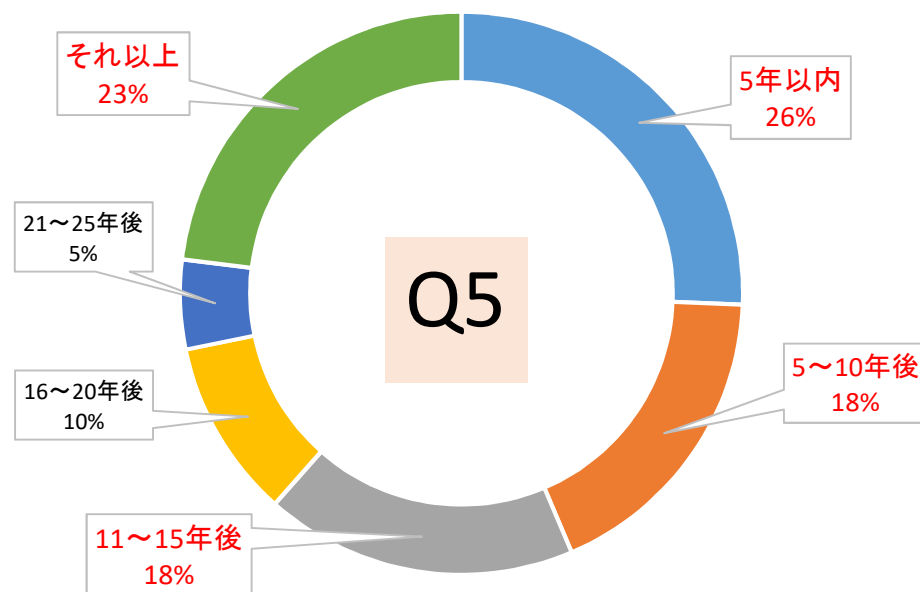


与件の整理 若者に選ばれるまち

Q.4(Q.2で「住みたくない」と回答した方)
住みたくない理由を教えてください。
(3つまで選択可)

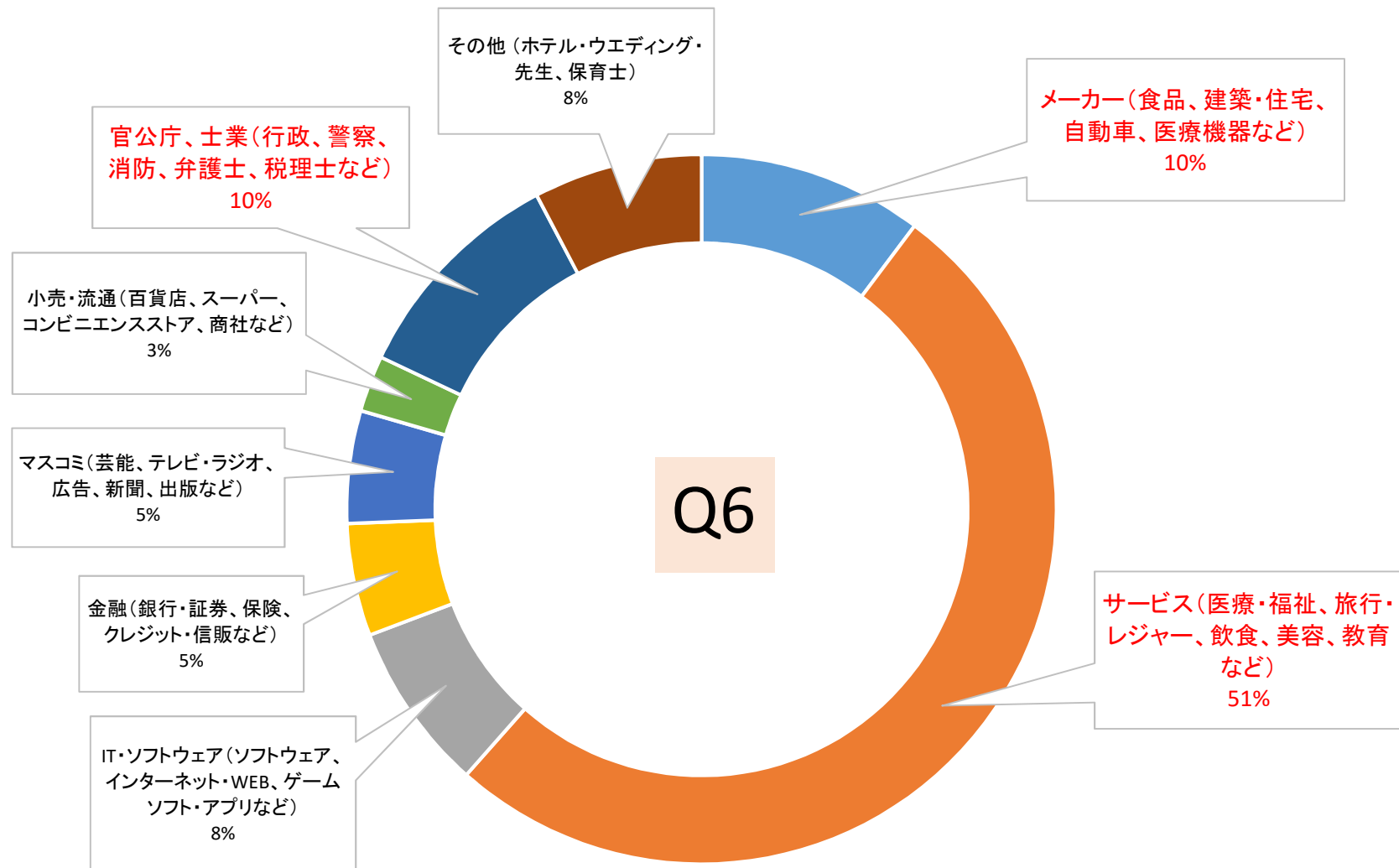


Q.5(将来的に茅野市へ戻って住みたいと回答した方) 将来的とは何年後くらいのイメージですか



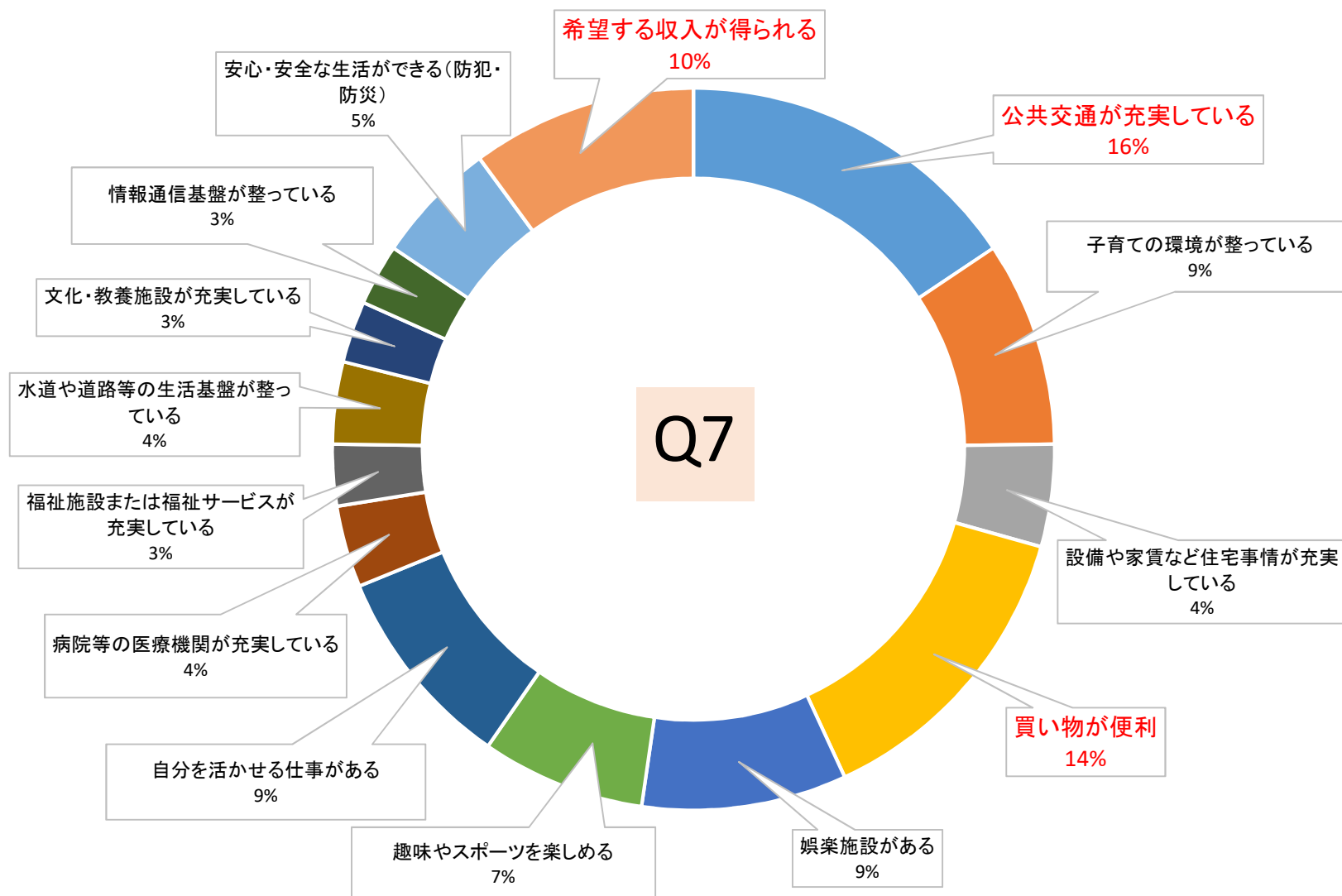
与件の整理 若者に選ばれるまち

Q.6あなたが将来働きたい職業の業界を教えてください。



与件の整理 若者に選ばれるまち

Q.7 どのような条件が整えば、茅野市内に住み続けたいと思いますか



与件の整理 若者に選ばれるまち

Q.8ご意見など自由にお聞かせください

- ・車がないと生活ができないのが不満。
- ・茅野市に無印良品が欲しい。
- ・今すぐは難しいかもしれないが、電車の通る本数を増やしてほしい。
- ・上諏訪駅から茅野駅に上るときに3時台の普通電車がなかったので、一本でも入れてほしい。
- ・交通の便が悪いので改善して欲しい。お年寄りにとっては住みにくい市なのではと思う。
- ・バスの運賃が高めの設定なので負担になってしまうと感じる。
- ・免許を返納された方々にとっても住みやすい市にして欲しい。
- ・通学通勤バスとても助かりました。このようなバスをお年寄りに向けても作って欲しい。

**茅野市を愛する気持ちはある一方、
まちの利便性や賑わいには課題が！**

最後に 次回の審議会の内容(予定)

○与件の整理 つづき

- ・ウェルビーイング指標からみる茅野市の現状
- ・市民アンケートの結果
- ・最新版の人口ビジョン など



○新計画の将来像や、基本構想 について検討

第6次茅野市総合計画

【将来像】
(茅野市の理想像)

【基本構想】
(政策の基本的な方針等)

【基本計画】
(基本構想を実現するための施策の
基本的な方針等を体系的に整理)